

GDP 大幅減

日本経済は悪循環の危険水域に 消費税10%中止!!

NHKテレビで 共産党・志位委員長が語る

日本共産党の志位和夫委員長は9月14日、NHK「日曜討論」で内政・外交の重要問題についてインタビューに答えました。その中でアベノミクスについて語った部分を紹介します。



◆NHK司会者 経済の問題で、安倍総理が進めるアベノミクス、これをどう見えていますか。

◆志位 この間の円安による物価の上昇にくわえて、消費税の増税によって、日本経済は「好循環」どころか悪循環の危険水域に入っていると思います。

4月～6月期のGDP(国内総生産)は、年率マイナス7.1%落ち込みました。その最大の原因は何かと言えば、家計消費が19.0%も落ち込んでいることにあ

る。なぜ消費がここまで冷え込んでいるかと言えば、働く人の実質賃金が13カ月連続でマイナスになっています。ここが一番の根本です。

ですから第一に、消費税10%は中止する。

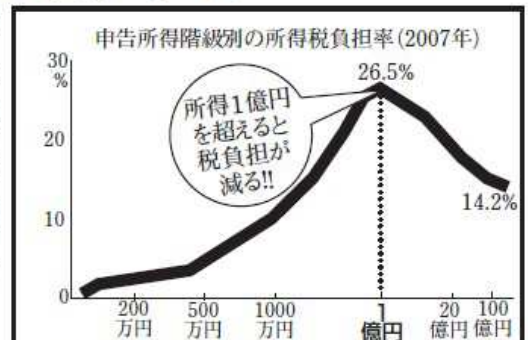
第二に、大企業に対する減税ばらまきはやめて、富裕層と大企業に応分の負担を求める税制改革によって財源をつくる(下グラフ参照)。

第三に、285兆円にまで膨れ上がった大企業の内部留保の一部を活用して、大幅賃上げと、そして安定した雇用を増やす。

Q 消費税予定通り10%引き上げに…

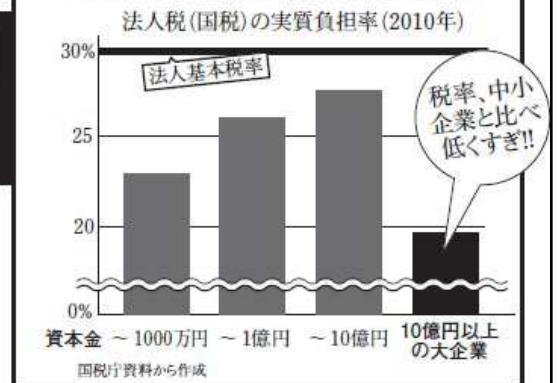
国民の多数は10%に反対	反対 72%	賛成 25%	「読売」 9/5
	反対 64%	賛成 29%	「日経」 9/5
	反対 75%	賛成 23%	「時事」 8/14

企業から家計に軸足を移す政策転換が必要だと思えます。



出典:国税庁「2007年分 申告所得税の実態」から志位事務所が作成

今こそ、大幅賃上げと安定雇用 家計を暖める政策に転換を



日本共産党福岡県委員会
ホームページ <http://www.fjcp.jp/>
メール info@fjcp.jp



2014年9・10月号外

◇日本共産党福岡県委員会の見解を紹介します。
◇発行/福岡民報社◇1964年12月9日第3種郵便物認可
◇〒810-0222 福岡市中央区薬院3-13-12 大場ビル3階
◇お問い合わせTEL092-411-5131(代表)

日本共産党